

AV-HS410-Protocol-Ver1.3J

**ライブスイッチャー AV-HS410
インターフェース仕様書**

**Vol.2
ネットワーク制御プロトコル
(AUXP_IP)**

Document No.
第 1.30 版
2014 年 03 月 14 日

パナソニック株式会社
AVC ネットワークス社

変更日付	内容	新版数
2014.03.14	初版	1.30

1. はじめに	3
2. 通信について	3
3. スイッチャー定期処理について	3
4. AUX パネル定期処理について	3
5. クロスポイント関連コマンド	5
SBUS	5
6. トランジション関連コマンド	7
SAUT	7
ABST	8
ATST	9
SPAT	10

1. はじめに

本仕様書は、AV-HS410(マルチフォーマット・コンパクト・ライブスイッチャー)用の AUX リモートパネル間のプロトコルに関する仕様書である。

通信は TCP/IP または UDP/IP を用いて送受信を行う。

1つのパケットは[STX]0x02 で始まり[ETX]0x03 で終わる。

コマンドは 4 文字でその後に:(コロン)データが続く。

コマンドにより複数データが来る場合があるが:(コロン)で各データは区切られている。数値データもアスキー形式送信する。

2. 通信について

■AUX リモート本体間の通信

本体の LAN 側のポートを使用するためメニューにより IP アドレスは変更可能です。

AUX リモートは本体の IP アドレスに合わせて適当にアドレスを指定する必要があります。

また本体から AUX パネルにはマルチキャストで送信を行いますので別途マルチキャストアドレスを指定する必要があります。

(デフォルト値は 224. 0. 0. 200)

AUX パネル・本体間は通信内容に応じて TCP/IP と UDP/IP を使い分けます。

TCP/IP: ポート 60020: AUX パネル ⇒ 本体 [XPT 切り替え、AUTO 実行]

UDP/IP: ポート 60020: 本体 ⇒ AUX パネル [タリー、XPT 状態]

3. スイッチャー定期処理について

AUX リモートにも同様に本体から一定間隔で ABST コマンド(各バスの XPT、タリー)および ATST コマンド(各トランジションの状態)、SPAT コマンド(トランジションパターン)を送信します。

4. AUX パネル定期処理について

スイッチャーでの AUX パネル生存監視用として、AUX パネルは、500msec の周期で

SPAT コマンド(パラメータ 1:0、パラメータ 2:00)を送信します。

ただし、スイッチャーからの SPAT の返信は、ありません。

コマンド一覧

※通信経路 REMt は AUX リモートから本体へ TCP/IP で使用できるコマンドです。REMu は AUX リモートへ本体から UDP/IP で使用するコマンドです。

クロスポイント関連コマンド

番号	コマンド名	機能	通信経路
	SBUS	バス選択の設定。	REMt

トランジション関連コマンド

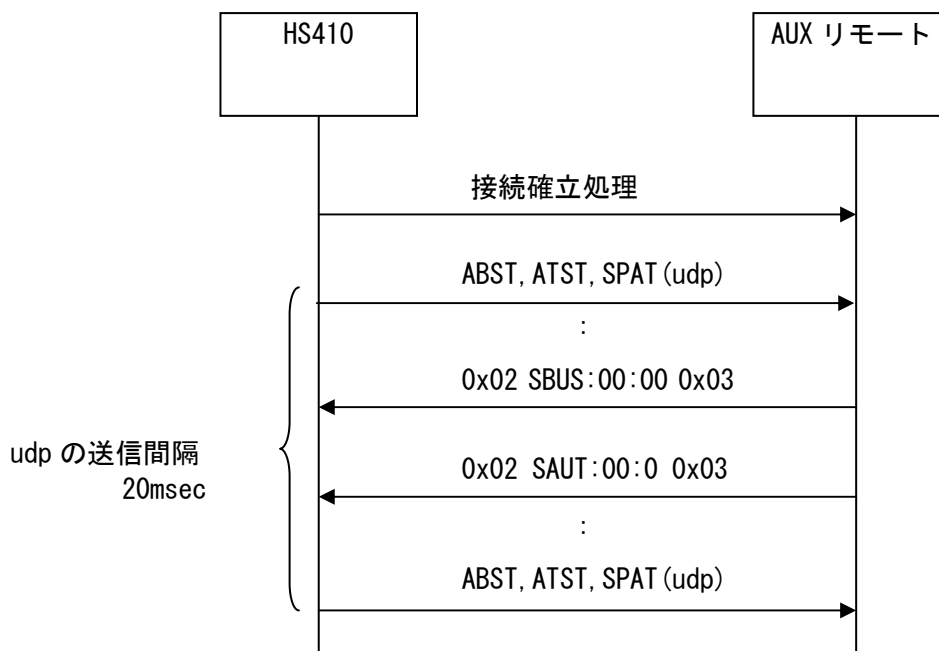
番号	コマンド名	機能	通信経路
	SAUT	AUTO トランジションの設定(トリガー発行)	REMt
	ABST	各バスの状態の返信(XPT)。	udp, REMu
	ATST	AUTO トランジション状態の返信。	udp, REMu
	SPAT	トランジションパターンの設定/返信。	udp, REMt

シーケンス

HS410 と AUX リモートの TCP/IP の接続が確立後、HS410 は udp の送信を開始します。

接続確立後、AUX リモートは SBUS, SAUT, SPAT の制御を行います。

以下に udp および REMt, REMu の通信例を示します。



5. クロスポイント関連コマンド

番号	コマンド名	機能
	SBUS	バス選択の設定。

【パラメータ数】

2

【パラメータ】

パラメータ 1:バス選択

00	Aバス(モードによらずパネルの上)
01	Bバス(モードによらずパネルの下)
02	PGM(モードによらず PGM)
03	PVW(モードによらず PVW)
04	KEY-F
05	KEY-S
06	DSK-F
07	DSK-S
08	-
09	-
10	PinP1
11	PinP2
12	AUX1
13	AUX2
14	AUX3
15	AUX4

パラメータ 2:素材

00	XPT1
~	
23	XPT24
50	INPUT1
~	
62	INPUT13
70	カラーバー
71	カラーバックグラウンド1
72	ブラック
73	Still1V
74	Still2V
75	Clip1V
76	Clip2V
77	PGM
78	PVW
79	KEYOUT
80	CLN
81	MULTI View
82	-
90	-
91	M-PVW

92	Still1K
93	Still2K
94	Clip1K
95	Clip2K
96	カラーバックグラウンド2

【機能説明】

- ・バス選択の設定です。通常のクロスポイント切替処理を行います。

【備考】

なし

6. トランジション関連コマンド

番号	コマンド名	機能
	SAUT	AUTO トランジションの設定(トリガー発行)。

【パラメータ数】

2

【パラメータ】

パラメータ 1: トランジション対象設定

00	BKGD
01	KEY
02	DSK
03	-
04	PinP1
05	PinP2
06	FTB

【パラメータ】

パラメータ 2 動作設定

0	トリガーOn(通常の AUTO 釦が押されて時発行)
---	----------------------------

【機能説明】

- ・ AUTO トランジションの設定(トリガー発行)。

【備考】

番号	コマンド名	機能
	ABST	各バスの状態の返信 (XPT)。

【パラメータ数】

3

【パラメータ】

パラメータ 1:バス選択

00	Aバス(モードによらずパネルの上)
01	Bバス(モードによらずパネルの下)
02	PGM(モードによらず PGM)
03	PVW(モードによらず PVW)
04	KEY-F
05	KEY-S
06	DSK-F
07	DSK-S
08	-
09	-
10	PinP1(トランジション先)
11	PinP2(トランジション先)
12	AUX1(トランジション先)
13	AUX2
14	AUX3
15	AUX4
16	AUX1S(トランジション元)
17	PinP1S(トランジション元)
18	PinP2S(トランジション元)

パラメータ 2:クロスポイント

00	XPT1
~	
23	XPT24
99	選択なし

パラメータ 3:タリー情報

0	タリーOff
1	タリーOn

【機能説明】

- 各バスの状態の返信 (XPT)。通常のパネルの状態はこの関数でわかります。

【備考】

なし

番号	コマンド名	機能
	ATST	AUTO トランジション状態の返信。

【パラメータ数】

2

【パラメータ】

パラメータ 1:対象

0	BKGD
1	KEY
2	-
3	-
4	-
5	-
6	-
7	AUX
8	PinP1Bus
9	PinP2Bus

パラメータ 2:状態

00	停止 Off (BKGD/AUX の停止はこれのみ)
01	一時停止 (BKGD のみ)
02	動作中 (BKGD/AUX のみ)

【機能説明】

- ・ AUTO トランジション状態の返信。

【備考】

本体からパネルへは定周期で送られます。

(1) PGM/A、PST/B 選択時 (AUX パネル)

- ・ パラメータ 1 の 0 : BKGD
- ・ パラメータ 2 の 00 : 停止 Off、 01 : 一時停止、 02 : 動作中

(2) AUX1, PinP1, PinP2 選択時 (AUX パネル)

- ・ パラメータ 1 の 7 : AUX、 8 : PinP1Bus、 9 : PinP2Bus
- ・ パラメータ 2 の 00 : 停止 Off、 02 : 動作中

番号	コマンド名	機能
	SPAT	トランジションパターンの設定/返信。

【パラメータ数】

2

【パラメータ】

パラメータ 1:対象

0	-
1	-
2	AUX1
3	-
4	PinP1
5	PinP2

パラメータ 2:パターン

パラメータ 1:2 (AUX1, PiP1, PinP2)	
000	CUT (AUX, PinP1, PinP2 トランジション Off)
001	MIX (AUX, PinP1, PinP2 トランジション On)

【機能説明】

トランジションパターンの設定/返信

【備考】

なし